

おんせい こーど
《音声コード》

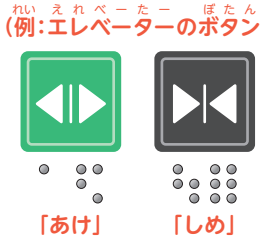
障がい特性に応じたコミュニケーション手段

視覚障がい

視力が著しく低下した方や、見える範囲が狭い方などがいます。また、特定の色が分かりにくい方もいます。

コミュニケーション手段の例

● **点字**
平面から盛り上がった6つの点により文字を表現するもの。



● **音訳**
書籍などの視覚情報を音声で録音し、情報を伝えるもの。

● **拡大文字**
文書などの文字が大きく書かれたもの。

● **ポイント**
見え方に応じて情報伝達の手段は異なります。

知的障がい

発達期において知的な機能の発達に障がいがある方、日常生活に支障が生じている状態をいいます。「言葉を使う」「記憶する」「抽象的なことを考える」ことに時間がかかることがあります。

コミュニケーション手段の例

● **るび振り**
文章の漢字などにふりがなをつける。

● **コミュニケーション支援ボード**
絵・図や簡易な日本語が記載されているボードで指さして意思を汲み取るもの。



● **ポイント**
簡単な言葉(表情を見せてゆっくり簡潔に)、実物や絵、身振りなどを交えてください。

聴覚障がい(ろう・中途失聴・難聴)

聞こえない・聞こえにくい障がいです。先天的に障がいのある場合と、後天的に聴力を失う場合などがあり、必要とする手段は生い立ちや環境によって異なります。

コミュニケーション手段の例

● **手話**
手や指、体の動き、表情などの視覚情報により意思の疎通等が行われる言語。

「こんにちは」



● **筆談**
相互にノートなどに文字を書いて意思の疎通を行うもの。

● **要約筆記**
パソコンやノートに筆記するなどの方法で音声情報を要約し、文字等で情報を伝えるもの。

● **ポイント**
音声情報は視覚情報(文字やイラスト、映像など)に変えて伝えてください。

その他の身体障がい

発声に関する器官の麻痺や不随意運動(自分の意思とは関係なく現れる異常運動)などにより、コミュニケーションを取ることが困難な場合があります。

コミュニケーション手段の例

● **意思伝達装置**
わずかな身体の動きを感知するスイッチなどにより操作され、操作者の意思等をディスプレイへの文字の表示などによりあらわすための機器。



● **ポイント**
障がいの程度によりコミュニケーション手段は大きく異なります。

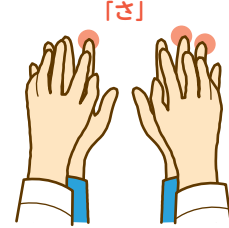
※パンフレットに記載されているものは一例です。他にも様々な障がいや手段があります。

盲ろう

視覚と聴覚の両方に障がいがあることをいいます。障がいの程度により、全盲ろう(全く見えず、聞こえない)、全盲難聴(全く見えず、聞こえにくい)、弱視ろう(見えにくく、聞こえない)、弱視難聴(見えにくく、聞こえにくく、聞こえない)、盲ろう(見えにくく、聞こえにくい)の方がおり、コミュニケーションの方法は様々です。

コミュニケーション手段の例

● **指点字**
盲ろう者の指を点字タイプライターのキーに見立てて、手を重ねて点字を打って伝え合う方法。



● **触手話**
盲ろう者が、手話を表現する相手の手に触れて、互いに手話で伝え合う方法。

● **弱視手話**
読み取る人の視力や視野の障がいの状態に応じ、距離や手を動かす幅などを調整して表現される手話。

● **ポイント**
見え方・聞こえ方の障がいの程度などで使用する手段は異なります。

コミュニケーションをする際に配慮が必要なこともあります

発達障がい

主に脳機能の障がいであり、生活上の困難さがありますが、優れた能力が発揮される場合もあり、発達のアンバランスな様子が理解されにくい障がいです。

● **ポイント**
言葉以外に実物や絵、身振りなどを交える。
● **ポイント**
落ち着いた環境を用意する。

失語症

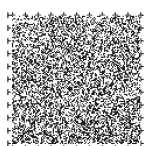
脳の言語中枢が何らかの損傷を受けることによって、言語を操る能力に障がいが残った状態をいい、聞く・読むといった言葉に関する機能に困難が生じます。

● **ポイント**
落ち着いた雰囲気できちんと話そう。
● **ポイント**
絵・図、表情、身振りを使ってコミュニケーションをとる。
● **ポイント**
相手の言葉を先回りしたり遮ったりせず、ゆっくり待つ。

精神障がい

統合失調症やうつ病など、様々な精神疾患により、日常生活や社会生活のしづらさを抱えています。敏感さ、繊細さへの配慮が必要です。

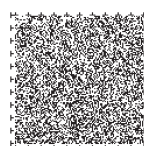
● **ポイント**
一度にたくさんのことを言われると混乱されることがあるので、ゆっくり、丁寧に説明する。
● **ポイント**
穏やかな口調で、相手に考えてもらう余裕や安心感を与える対応を心掛ける。



音声コードとは？

音声コードは、文字情報をデジタル情報に変換したコードで、主に視覚障がいがある人への情報提供を目的に作られました。専用の活字文書読み上げ装置や、スマートフォンの専用アプリなどを使って読み取ることで音声に変換され、情報を聞くことができます。

《音声コード》



《音声コード》